

平成 28 年 5 月 9 日

各 位

上場会社名 ムトー精工 株式会社  
 代表者 代表取締役社長 田 中 肇  
 (コード番号 7 9 2 7)  
 問合せ先責任者 取締役  
 管理本部担当 金子 貞夫  
 (TEL 0 5 8 - 3 7 1 - 1 1 0 0)

平成 28 年 3 月期連結業績予想及び配当予想の修正、特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 12 日に公表いたしました、平成 28 年 3 月期通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正等について

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	△150	50	△150	△20 円 87 銭
今回修正予想 (B)	22,400	△470	△210	△2,250	△313 円 07 銭
増 減 額 (B-A)	△600	△320	△260	△2,400	—
増 減 率 (%)	△2.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	22,529	△98	35	20	2 円 84 銭

2. 業績予想修正の理由

平成 28 年 3 月期の通期連結業績予想の売上高につきましては、ほぼ予定通り推移する予定です。

また、利益につきましては、ムトー精工(株)におきましては、新規自動車部品関係の生産立ち上げに伴う一時的な梱包費等の増加は第 4 四半期では落ち着いたものの、当第 4 四半期において、新たに自動車部品の品質不良対策の外観検査の費用の増加等により利益率が大幅に低下し、また、ムトータイランドの立ち上げの遅延に伴う収支の悪化により、営業利益、経常利益とも赤字となる予定です。

当期純利益につきましては、ムトー精工(株)及び連結子会社であるタチバナ精機(株)の収益性が低下したため「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失を 1,862 百万円計上することにより前回予想を大幅に下回る見込みでございます。

また、個別財務諸表におきまして、当社が保有する連結子会社ムトータイランドの出資金について、同社の純資産が下落したため、関係会社出資金評価損を 698 百万円計上いたしますが、連結財務諸表に与える影響はございません。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成 27 年 5 月 15 日発表)	—	8.00	—	8.00	16.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	8.00
当期実績	—	8.00	—		
前期実績 (平成 27 年 3 月期)	—	8.00	—	8.00	16.00

#### 4. 修正の理由

当社では、連結一株当たりの利益の20%、また、安定配当として一株につき16円の年間配当をすることを基本方針としておりましたが、業績予想の修正等に記載いたしましたとおり、特別損益に減損損失を計上することにより大幅な当期純損失となり、誠に遺憾ながら期末配当を見送らせて頂くことになりました。

今後につきましては、速やかに復配できるよう業績向上に邁進していく所存であります。

#### 5. 特別損失の計上について

平成28年3月期会計期間（平成27年4月1日～平成28年3月31日）において、収益性の低下により固定資産の減損の対象となったムトー精工(株)及びタチバナ精機(株)それぞれ1,838百万円、24百万円、合計1,862百万円の減損損失を計上する見込みとなりました。

また、ムトータイランドの平成28年3月までの欠損金が時価ベースの純資産額の50%を超えてくる見込みのため、関係会社出資金評価損698百万円を、個別の財務諸表に計上する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上